

指導と評価の年間計画(シラバス) 様式1

学部	高等部	授業名	国語(Fグループ)	過当たりの授業時数	3	授業担当者	
学年	1年	教科等	国語	主な段階	高等部1段階	採択教科書	なし

年間目標

ア 知識及び技能	イ 思考力、判断力、表現力等	ウ 学びに向かう力、人間性等
社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。	言葉の持つ強さを認識するとともに進んで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

年間計画

学期	単元(題材)	主な学習活動	単元(題材)の評価規準
通年	文章の音読・書写をしよう	・短い文章の音読及び書写を行う。	ア: 正確に文章を読んでいる。 イ: 正確に文章を写している。 ウ: 互いの音読を聞きあい読む力を高めようとしている。
前期	自己紹介をしよう	・あらかじめ項目を設定した自己紹介カードを作り、それを基に発表する。	ア: 聞き手にわかるように、大きな声でゆっくりと発表している。 イ: 自分のことをよく考えて、文字で表現している。 ウ: 互いの発表を聞くことで、他者の考えや思いを受け入れようとしている。
	日常で使う漢字の読み書きをしよう	・教科名や行事名など学校生活でよく使う漢字の読み書きの練習をプリントを使って行う。	ア: 漢字で書かれた教科名や行事名を正しく読めている。 イ: 漢字で書かれた教科名や行事名を正しく書けている。 ウ: 漢字を文章を書くときに正しく使おうとしている。
	辞書の引き方を覚えよう	・国語辞典や漢和辞典を使用して、言葉の意味や漢字の読み方を調べる。	ア: 国語辞典や漢和辞典を使って言葉の意味や漢字の読み方を調べている。 イ: 辞典に書いていることを正確に写している。 ウ: 複数の意味をもつ言葉があることを知ろうとしている。
	短文作りをしよう	・指定された言葉を使い、短い文章を作る。	ア: 指定された条件の文章を作れている。 イ: 他人にわかりやすい文章を作れている。 ウ: 意欲的に文章を作ろうとしている。
後期	日常で使う漢字の読み書きをしよう	・教科名や行事名など学校生活でよく使う漢字の読み書きの練習をプリントを使って行う。	ア: 漢字で書かれた教科名や行事名を正しく読めている。 イ: 漢字で書かれた教科名や行事名を正しく書けている。 ウ: 漢字を文章を書くときに正しく使おうとしている。
	四字熟語・ことわざ・慣用句を知ろう	・日常で使われる四字熟語・ことわざ・慣用句を学ぶ。	ア: 四字熟語・ことわざ・慣用句を正しく使用している。 イ: 四字熟語・ことわざ・慣用句の意味を理解している。 ウ: 四字熟語・ことわざ・慣用句を文章の中で活用しようとしている。
	敬語を使おう	・丁寧語、簡単な尊敬語の意味や使い方をプリントを使い学習する。	ア: 丁寧語、尊敬語の意味を理解している。 イ: 丁寧語や簡単な尊敬語を使っている。 ウ: 敬語を文章の中で正しく使おうとしている。
	作文を書こう(学校祭)	・行事の取り組みを通して、自分の経験した出来事を文章にする。	ア: 話し言葉と聞き言葉の違いを理解している。 イ: 行事を振り返り、順序立てて、自分の経験を文章にしている。 ウ: 互いの発表を聞いて、行事の思い出を共有しようとしている。